焼津市 認知症地域支援推進員 通信

おむすび通心

第7号
2023年 冬

皆さん、こんにちは！
私たち、焼津市の認知症地域支援推進員です。

『認知症よくわかるた』が完成 かるた大会を開催!!

令和5年1月7日に、『認知症よくわかるた』の完成を記念し、かるた大会を開催しました。子どもから90歳の方まで幅広い年代の参加者のうち、着物を着てこられた方もおり、とても華やかな雰囲気の新春かるた大会になりました。参加された方々からは、「イラストがかわいい」「楽しかった」「絵札の裏に説明文があって簡単に認知症について知ることができた」「清流館高校の学生がとても優しかった」「家族、地域が見守ることが大切」など温かい声を聴くことができました。

かるた大会の様子

かるた大会でのアンケート結果から印象に残った読み札を紹介します。

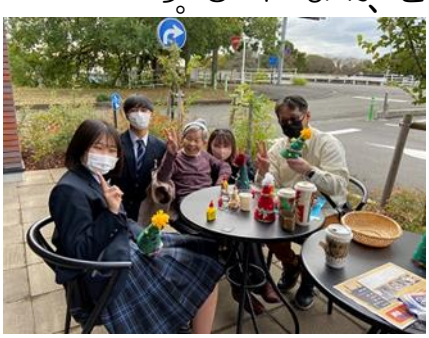
◎貸出について　各地域包括支援センター
（北部）０５４－６２６－３２１９　（中部）０５４－６２６－８８１１
（南部）０５４－６５６－３３２２　（大井川）０５４－６６４－２７００
◎販売について　地域包括ケア推進課　０５４－６２６－１２１９

『チームオレンジ』をご存知ですか？

『チームオレンジ』とは、認知症サポーター養成講座を受講した後、ステップアップ講座を受講してチームオレンジのチーム員となり、チームで認知症の方を支援し、一緒に活動をします。

焼津市でも、認知症を正しく理解するための『認知症サポーター養成講座』を開催しています。講座内容は、認知症の種類や症状、その予防や治療、対応の仕方など60～90分程度の講座を受講します。

ステップアップ講座は、事例検討や地域資源、市の認知症施策等の話を聞きます。今後どんな活動をしていきたいのか、何ができるのかなど、グループワークをしながら学びを深めていきます。


チームオレンジ清流館による認知症カフェ

現在、市内にはチームオレンジが7つあります。今回は昨年9月にチームオレンジを立ち上げた静岡県立清流館高等学校福祉科『チームオレンジ清流館』の活動を紹介をします。

昨年11月14日、市内のコーヒー店で『認知症カフェ』を開催しました。参加者は、認知症の方とその家族です。

運営は、『チームオレンジ清流館』の高校生6名で行いました。看板やレイアウト、お客様対応まで高校生が考えた認知症カフェで、ゆったりとしたひと時を過ごされました。生徒はこの日のために、手作りのおもてなしを用意してくださいました。参加者の方からも「楽しかったね」「コーヒー美味しかった」との声が聴けました。

帰り際、参加者をお見送りする中にそっと腰を支える優しい手が・・・。暖かい気持ちになり、これからの未来を感じました。

認知症本人ミーティング　『ちょっくら話そう会』

昨年10月23日、デイサービスごんべえで『認知症本人ミーティング』が開催されました。本人ミーティングとは、認知症の御本人やもの忘れが気になる人が集い、自らの想いや、普段の生活での困りごと等を話す場です。

皆さんは、認知症と聞いてどんなイメージをしますか。今まで本人ミーティングで話していただいた言葉を紹介することで、認知症のイメージも変わると思います。

・近所の人が、いつも助けてくれるんだよね。
・まだ仕事をしているけど、お客さんと話ができるっていいね。
・デイサービスに行っているけど、やる事があるのは良い。おしぼりをたたんだり、人のためになるってうれしい。
・社交ダンスで背の高い男性と踊ってみたい。

本人ミーティングの様子

・認知症と診断されて不安。今後どうなるのだろう。
・食べる事ぐらいは、最後まで自分でしたい。
・趣味を楽しみたい。旅行もしたい。
・ミシンを使って裁縫や縫い物をしたい。

認知症の方の言葉をどう感じましたか。認知症の方も、私達と同じようにやってみたい事や楽しみにしている事がたくさんあります。

認知症の方も、生活していくための想いがあります。

認知症だからできないのではなく、認知症になっても周りの支えがあれば、普段の生活を続けていける地域づくりを進めていきたいと思っています。

本人ミーティングの様子

【発行先】焼津市各地域包括支援センター
（北部・中部・南部・大井川）認知症地域支援推進員
第7号編集／焼津市・北部